

サケ科魚類遡上状況 モニタリング調査について

H21.9.11 北海道環境生活部

調査内容

河川工作物の改良によるサケ科魚類の遡上効果を確認するため、次の調査を行っている。

遡上率の把握

改良した河川工作物を親魚が遡上する割合を算出する。

産卵状況の把握

改良した河川工作物の上・下流での産卵床の数を把握する。

調査方法

サケ科魚類の遡上時期に2～3週間間隔で現地調査を行い、親魚及び産卵床の数を調査

産卵床数を目視で確認し、遡上親魚のメス対オスの性比を1対1と仮定し、産卵床数を2倍して推定遡上数とした

調査期間：改良当年(改良前)、改良後3年間

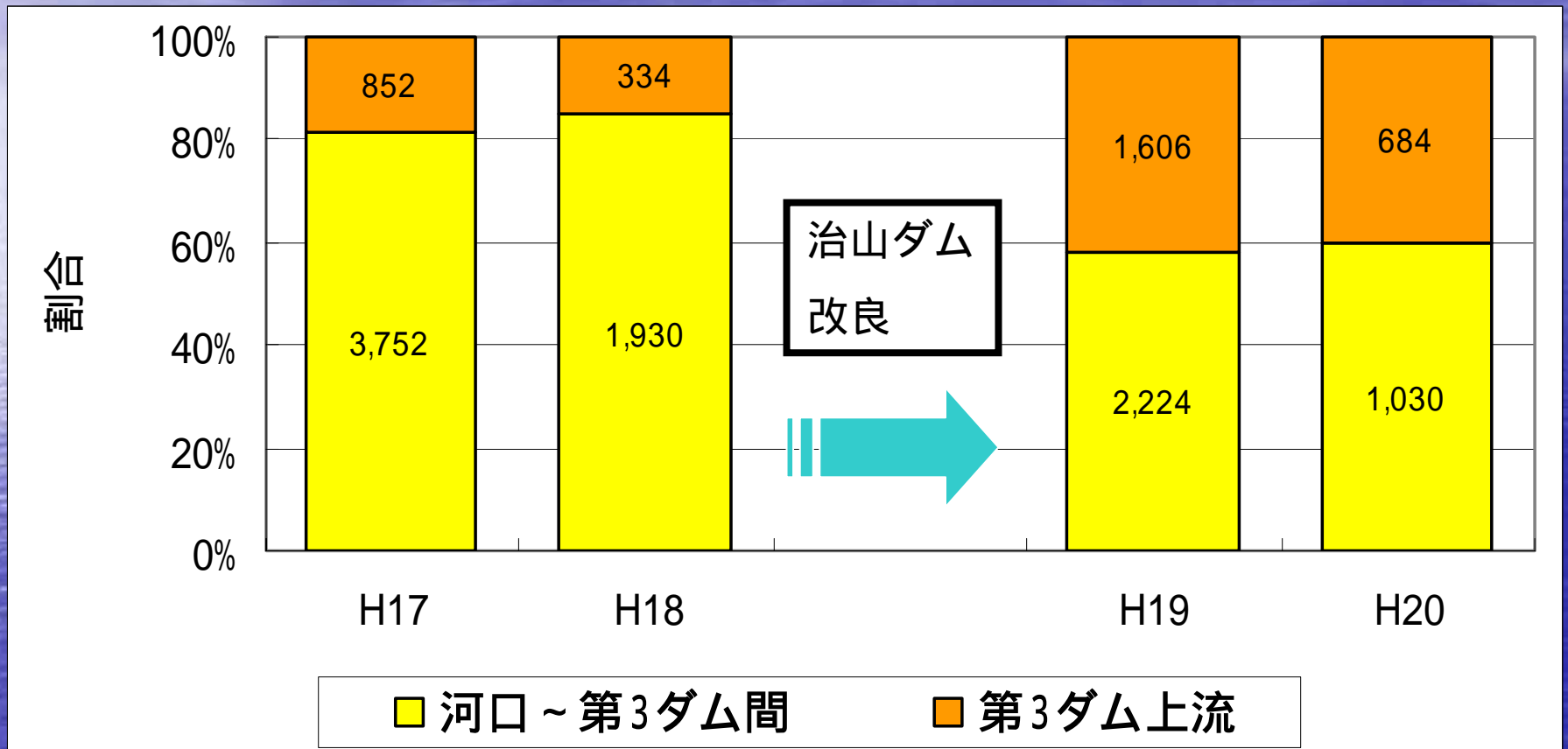
ルシャ川での調査結果概要

平成18年度に改良



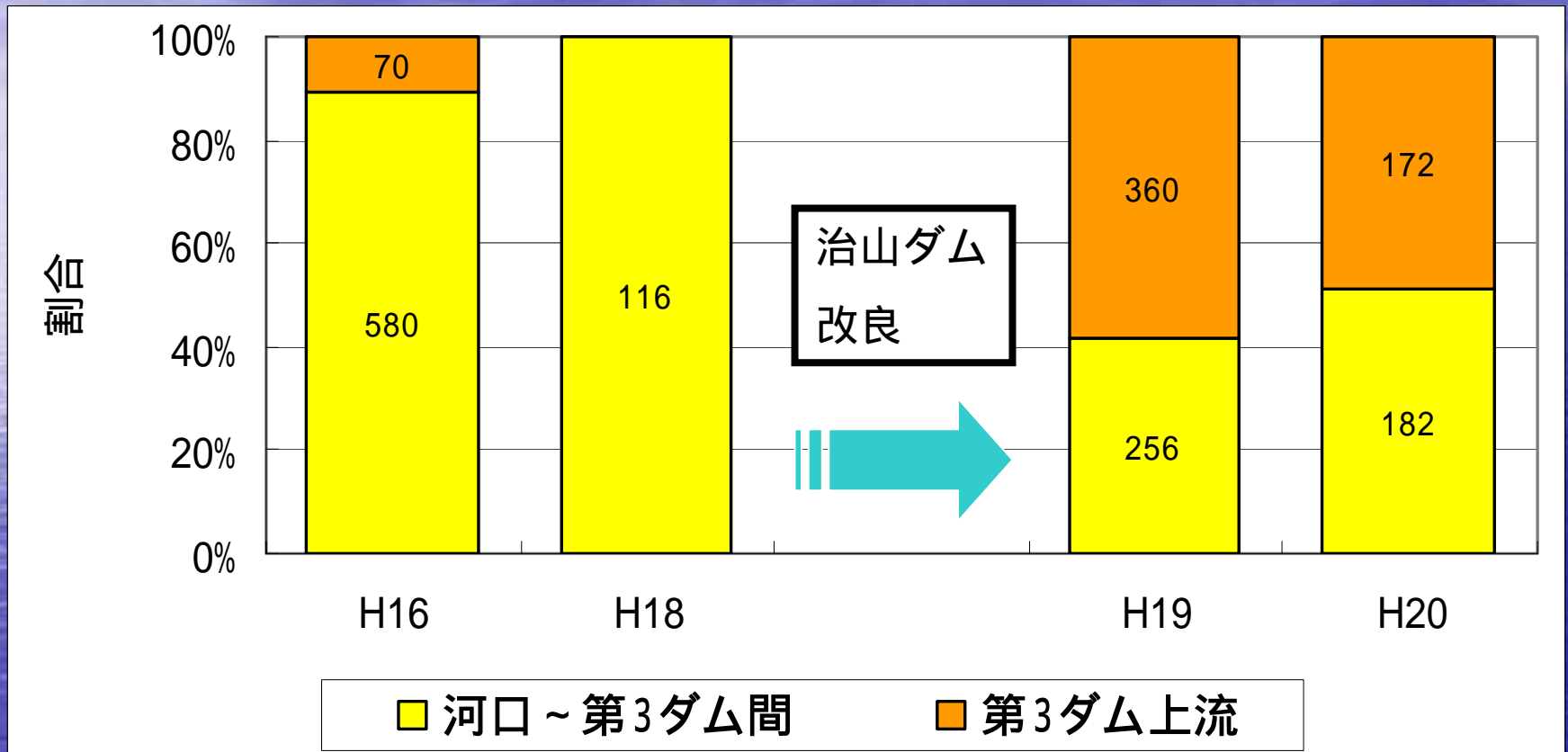
ルシャ川 第3ダム

推定遡上数の変化 (ルシャ川・カラフトマス)



- ・ 調査区間は河口部の基点から上流500mまで
- ・ 第3ダム：最上流部に設置されているダム
- ・ 各年度の調査日の総数でグラフを作成

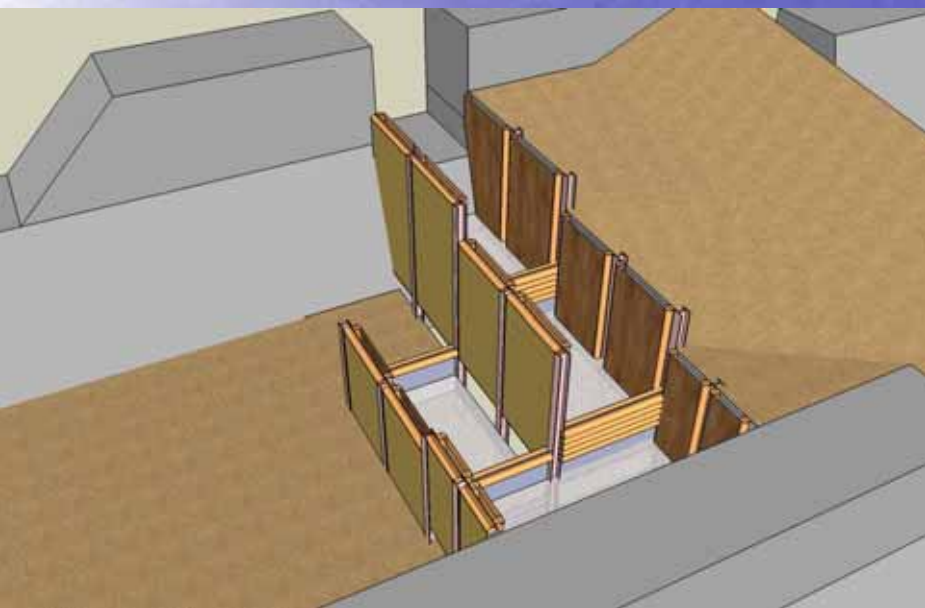
推定遡上数の変化 (ルシャ川・シロザケ)



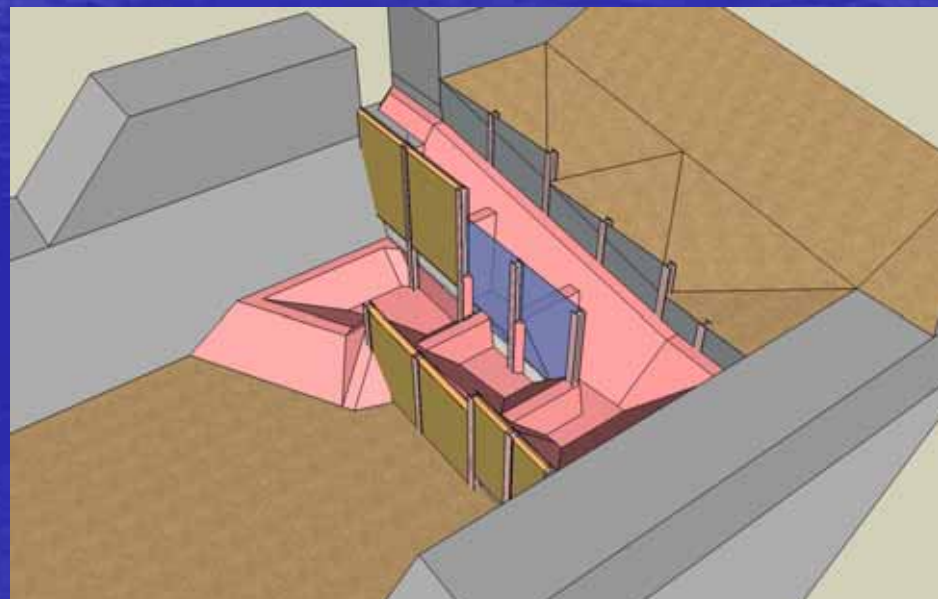
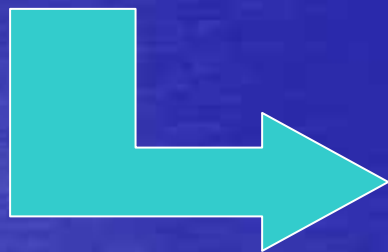
- ・ 第3ダム：最上流部に設置されているダム
- ・ 各年度の調査日の総数でグラフを作成

サシルイ川での調査結果概要

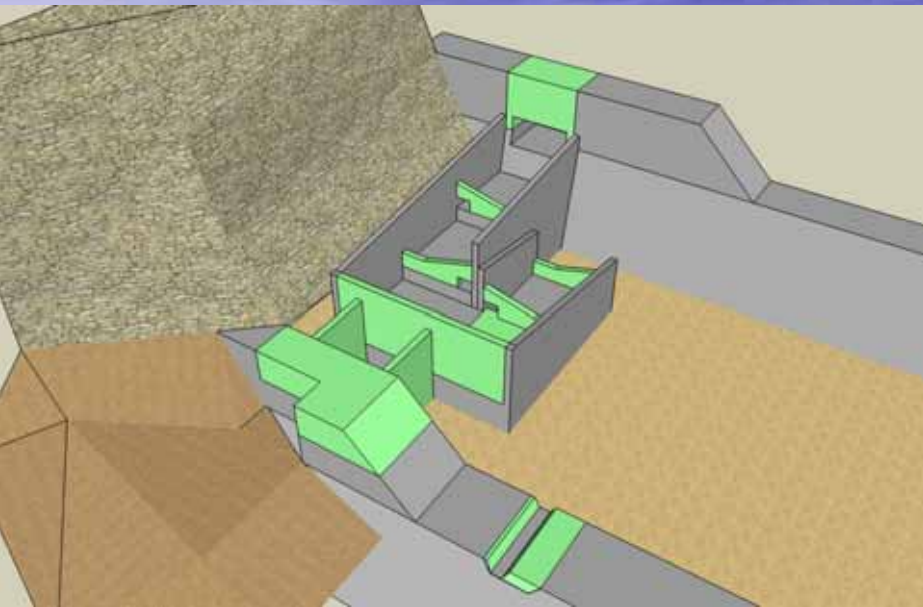
平成19年度に改良



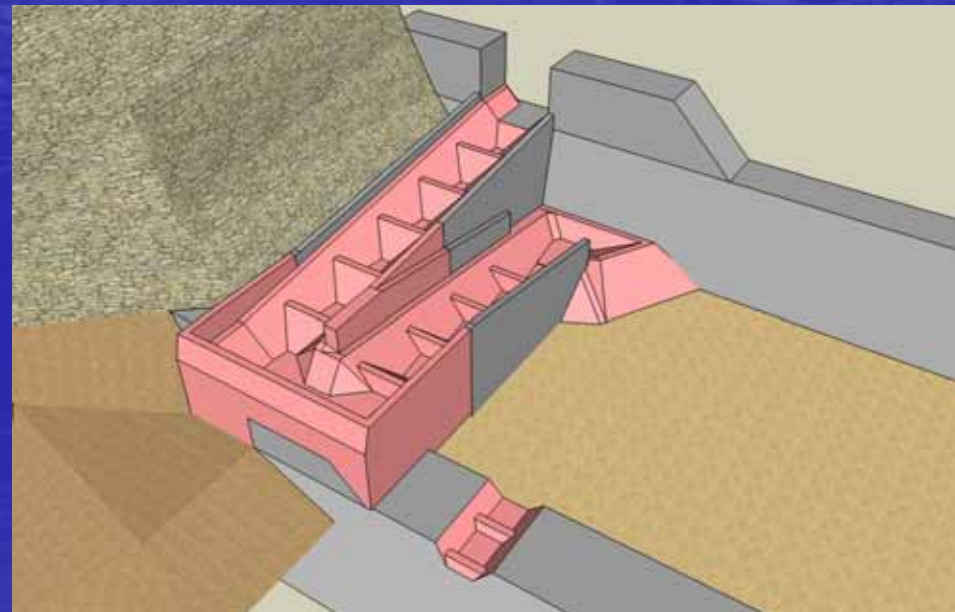
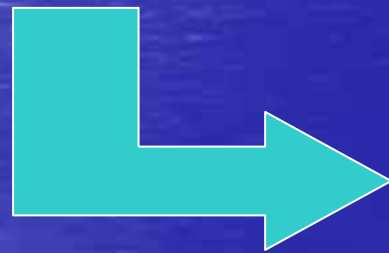
1床固工
魚道の改良



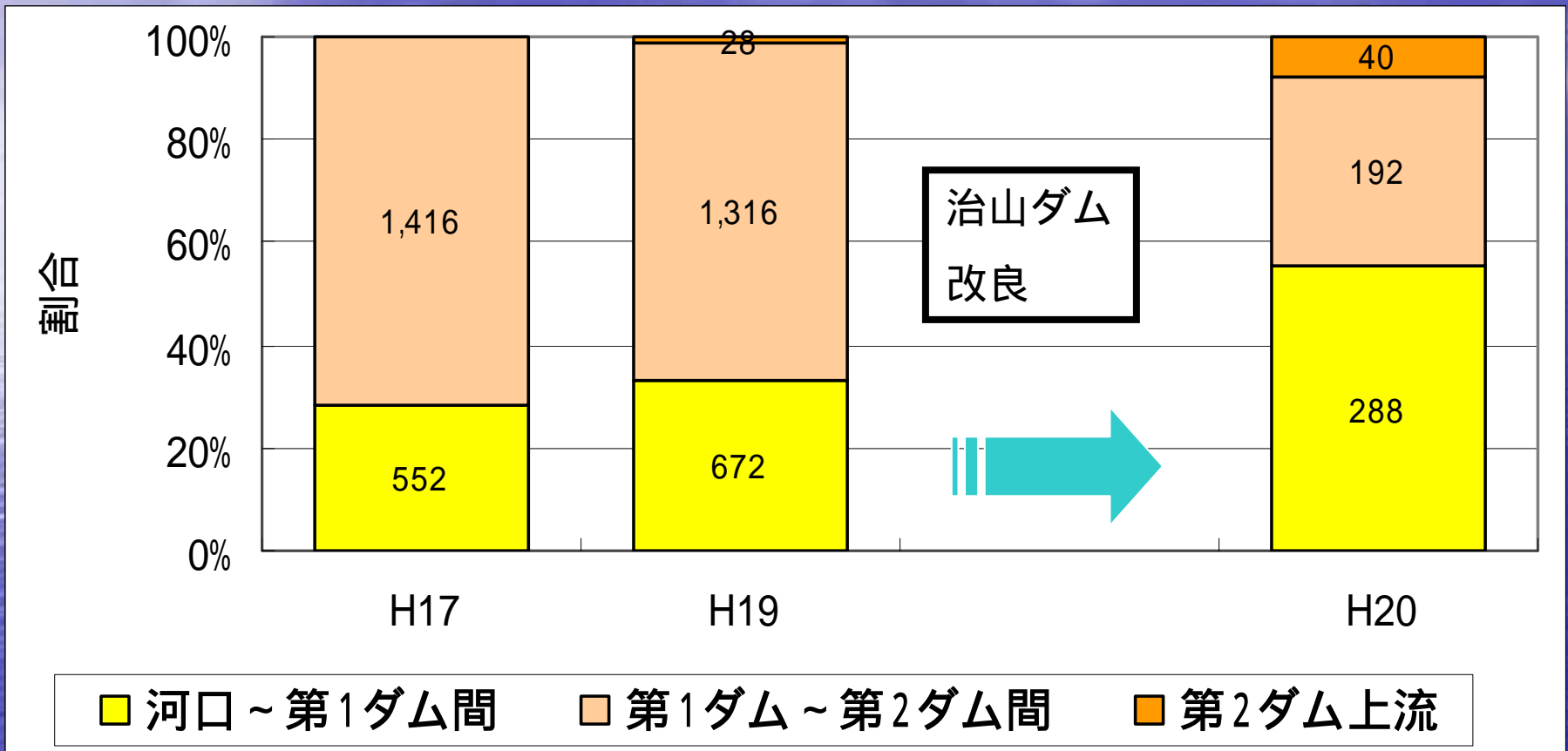
平成19年度に改良



2床固工
魚道の改良

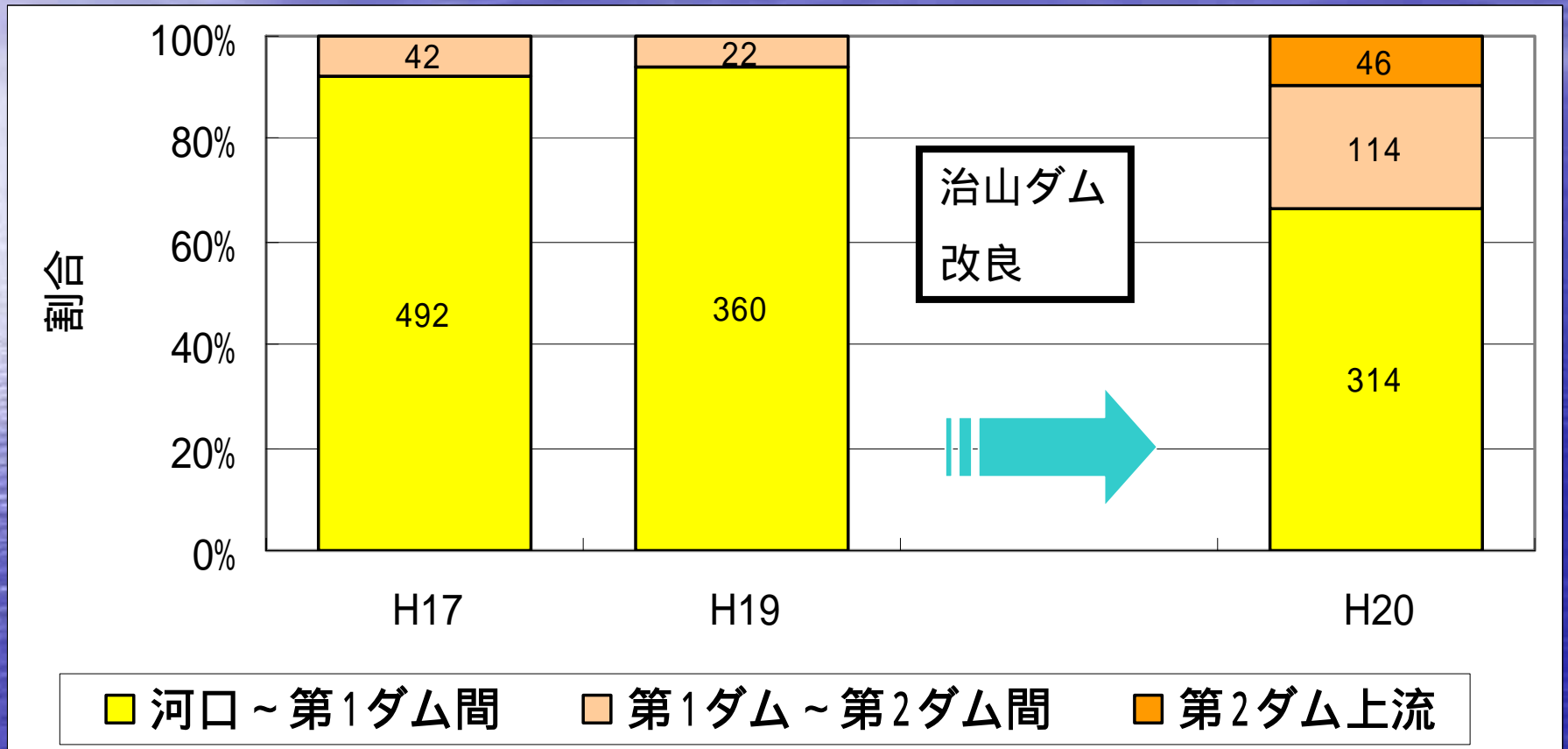


推定遡上数の変化 (サシルイ川・カラフトマス)



- ・ 10/1まで河口にウライ設置 (設置時期はウライ上流の遡上数を記載)
- ・ 第2ダム：最上流部に設置されているダム
- ・ 各年度の調査日の総数でグラフを作成

推定遡上数の変化 (サシルイ川・シロザケ)



- ・ 第2ダム：最上流部に設置されているダム
- ・ 各年度の調査日の総数でグラフを作成

今年度の調査予定

ルシャ川

改良後3年目(最終年)の調査を実施

サシルイ川

改良後2年目の調査を実施

チエンベツ川

昨年度に1基改良、今年度に1基改良予定
であり、昨年度改良した工作物について概況
調査を実施